

議案第7号

飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例（案）

飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定
める条例（平成26年条例第34号）の一部を次のように改正する。

第26条を次のように改める。

第26条 削除

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

令和5年2月24日提出

飯能市長 新井重治

飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例新
旧対照表

改正後	改正前
<u>第26条 削除</u>	<u>(懲戒に係る権限の濫用禁止)</u> <u>第26条 特定教育・保育施設（幼保連携型認定こども園及び保育所に限る。以下この条において同じ。）の長たる特定教育・保育施設の管理者は、教育・保育給付認定子どもに対し児童福祉法第47条第3項の規定により懲戒に關しその教育・保育給付認定子どもの福祉のために必要な措置を探るときは、身体的苦痛を与え、人格を辱める等その権限を濫用してはならない。</u>



○内閣府令第六十五号
子ども・子育て支援法（平成二十四年法律第六十五号）第三十四条第三項及び第四十六条第三項の規定に基づき、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令を次のように定める。

令和四年十二月十六日

内閣總理大臣 岸田 文雄

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準（平成二十六年内閣府令第三十九号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という）は、当該対象規定を改正後欄に掲げるもののように改める。

	改	正	後
	改	正	前
第二十六条 削除			

（惩戒に係る権限の濫用禁止）
第二十六条 特定教育・保育施設（幼保連携型認定こども園及び保育所に限る。以下この条において同じ。）の長たる特定教育・保育施設の管理者は、教育・保育給付認定子どもに対し児童福祉法第四十七条第三項の規定により惩戒に関しその教育・保育給付認定子どもの福祉のために必要な措置を探るときは、身体的苦痛を与える、人格を辱める等その権限を濫用してはならない。

備考 表中の対象規定の二重傍線を付した標記部分を除ぐ全体に付した傍線は注記である。

附則

この府令は、公布の日から施行する。